



国際教育・人権教育
の授業でご活用頂けます！

体験・体感・ディスカッション 多文化共生 ワークショップ

1. 異文化間コミュニケーション
2. フォーラム シアター Forum Theatre/討論演劇

2022. 11.19 (土) 12.10 (土)

両日ともに 13:30~16:30

京都府国際センター 京都テルサ東館3階（京都市南区東九条下殿田町70）

ファシリテーター：内山唯日さん

対象：多文化共生に関心のある方、
教員、高校生、大学生等
参加費：無料

定員：20名

申し込み：(公財) 京都府国際センター
<https://forms.office.com/r/t5xgtEfb> →





文化変容 (Acculturation)

Berry

異なる文化をもった人びとの集団どうしが互いに持続的な直接的接触をした結果、その一方または両方の集団のもともとの文化型に変化を起こす現象

1. 接触 (contact) : 異なる文化同士が接触する。
2. 衝突 (conflict) : 新しい文化を受け入れるか、自分の文化をどうするか葛藤する。
3. 適応 (adaptation) : 戦略を立てて、衝突は緩和か安定。

ワークショップが目指すもの

コミュニケーション能力・クリティカルシンキングの獲得
多様性への受容的態度の醸成、心理的安全性の高い環境

11/19 異文化間コミュニケーション

価値観やルール等文化の異なる2グループに分かれた参加者が、1つの目標を達成するまでの試行錯誤や協力しあうプロセスを体験する。
コミュニケーション能力、課題解決能力、傾聴力等の獲得を目指す。

12/10 フォーラム シアター

参加型の寸劇を通して、日常に起こりうる社会問題（差別やハラスメント等）の解決策について考える。実際に問題が起きた時に行動し周囲への行動変容を促すことを目指す。
今回の場面設定「災害時の避難所」

フォーラム シアターとは

ブラジルの演出家、アウグスト・ボアールが考えた「被抑圧者の演劇」の中の一つの手法。社会問題などの討論・解決を目的として欧米等で実施されている。観客は、社会問題を扱った寸劇を一度見た後、役者一人と交代し、自分だったらどのようにするか、劇の中で解決策を実践。その後、ディスカッションをし、もう一人の観客が新しい解決策を提案する。演技というフィクションの場で、日常生活で遭遇する可能性のある状況について考え方行動する機会があると、実際にその場に遭遇した際に自然に対応ができ、差別的言動に抵抗する力がつくということで注目されている。

フォーラムシアターについて



www.youtube.com/watch?v=wbKa0dJsf_U